



みなかみユネスコエコパークプレイイベント

木

の

おもちゃ

で

遊

ぼう



みなかみ町に

東京おもちゃ美術館が

やってくる!



みなかみ町に木のおもちゃが大集合!

東京おもちゃ美術館の良質な木のおもちゃが2日間限定でみなかみ町にやってきます。普段なかなかお目にかかれないめずらしい木のおもちゃをはじめ、たくさんのいろいろな木のおもちゃで遊ぶことができます。ぜひ親子で遊びながら木とふれあう楽しいひとときをお過ごしください。

また、みなかみ町の木を使ったカスタネット絵付け体験などのプログラム、木育をテーマとした講演会、ロケットリーフ大会、赤谷プロジェクトのプログラムなども開催しますのであわせてお楽しみください。

平成28年
日時 7月30日 土 10:00~16:00
31日 日 10:00~15:30

場所 みなかみ町立新治小学校
(みなかみ町新巻208番地)

入場料 無料
体験料

来場者全員に
ロケットリーフ
をプレゼント!

7/31
日

10:00~11:00
<講演会>
ウッドスタートでみなかみがもっとよくなる
~東京おもちゃ美術館の木育推進事業~
(講師) 東京おもちゃ美術館
副館長 馬場 清 氏



11:00~11:30
みなかみ町ウッドスタート宣言調印式



みなかみ町は木育を推進します

ユネスコエコパークをめざすみなかみ町では、町の自然を活かした子育て支援施策として「木育」を推進します。イベント2日目（7月31日）に、ウッドスタート宣言（木育推進活動宣言）を行い、東京おもちゃ美術館と調印する予定です。町として子育て支援施策や交流事業などに木育の考え方を活かし、子育て支援団体のみなさんや木工事業者などの関係者と協力しながら取組を進めていきます。

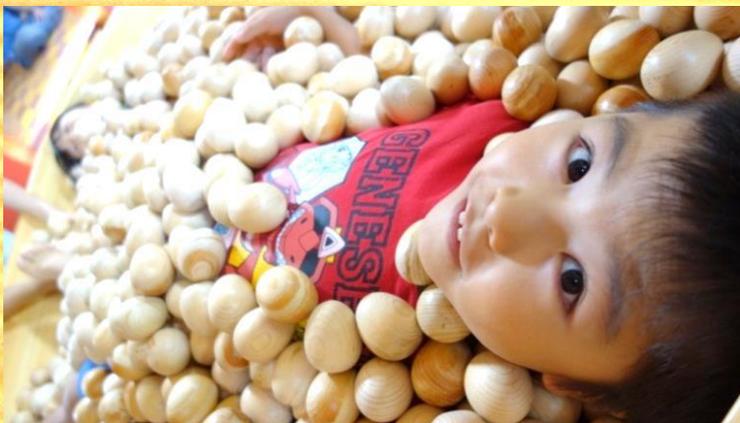


ウッドスタートとは

日本グッド・トイ委員会が推奨する「木育」の行動プランのことで、子どもをはじめとする全ての人が、木の温もりを感じながら、楽しく豊かにくらししていくことができるようにする取組のことを言います。

具体的には、生まれた時から木のおもちゃとふれあうことができるように、赤ちゃんのファーストトイとして木のおもちゃを贈る「誕生祝い品事業」などがあります。

みなかみ町ではこの誕生祝い品事業として、みなかみ町の木で作ったおもちゃをプレゼントします。



木育とは

木を保育や子育て、くらしに取り入れ、子どもの頃から木と親しむ中で、木とふれあい、木に学び、木と生きる取組のことを言います。

木のあるくらしは、子どもの五感にはたらきかけ、感性豊かな心の発達を促すとともに、パパママにとっても癒し効果があります。

7/30
土

赤谷の森で木育！

—赤谷プロジェクト活動報告会2016—

12:30～13:30

<特別ワークショップ>

「森のトイカメラ」「鉛筆立て」をみなかみ町の木工職人さん（水上工房、cafeスミカリビング）と一緒に作ってみよう。

※数に限りがありますのでご了承ください。

13:45～15:15

<座談会「赤谷の森から木育をはじめよう」>

パネリスト：富澤健一（カスタネット工房）、廣川義直（水上工房）、山口長士郎（cafeスミカリビング）、茅野恒秀（信州大学）、出島誠一（日本自然保護協会）、他



<お問い合わせ先>

みなかみ町役場 総合戦略課 エコパーク推進室 （電話）0278-25-5032

みなかみ町は2017年夏のユネスコエコパーク登録をめざしています

